

令和6年9月27日

一般社団法人TSURIBITOの「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、一般社団法人TSURIBITO（徳島県鳴門市、代表理事：森井 真冬）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企 業 名	一般社団法人TSURIBITO
所 在 地	徳島県鳴門市撫養町立岩字七枚 113 番地 3
代 表 者	代表理事 森井 真冬
業 種	その他のサービス業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注) とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以 上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





一般社団法人TSURIBITO SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年9月27日
一般社団法人TSURIBITO
代表理事 森井 真冬

SDGsの達成に向けた取組

◆ 環境資源の持続可能な利用と保護

釣りを通して自然環境を考え、鳴門というすばらしい地域資源を活かした地方創生及びその地域資源の保護をテーマとして活動してまいります。

【主な取組】

- ・フィッシングツーリズム【釣り×観光】を切り口とし、環境を考える機会を創出
- ・地域の清掃活動や「海ごみ講座」開催等の環境保全活動を実施
- ・漂流してきた流木を用いたペンを販売
- ・環境配慮素材を活用



◆ 未利用食材の活用、学習機会の提供

未利用食材（規格外水産物や農作物）に着目し、あらたな食材発掘の可能性や食料の安定確保を目標にしてまいります。またそれらの活用方法を学習する機会についても提供してまいります。

【主な取組】

- ・地元スーパーやシェフ協力のもと、規格外水産物をメインとしたお弁当を開発
- ・地元小学校の総合学習の時間を利用し、未利用魚を活用した出張調理実習を開催することで、「食育」の機会を提供



◆ インストラクター制度の確立、地元人材の積極活用

徳島県が推進する「釣〜リズム」に先立ち、人と地域を結ぶインタープリーターの育成に努め、ウチノ海地域を中心とした地元業者や人材を積極的に活用し、様々な「ヒト」を通じた地域発展を目指してまいります。

【主な取組】

- ・徳島独自の釣りインストラクター資格取得制度の確立
- ・徳島県釣連盟公認の「名人」に対し、副業としてのガイド業を斡旋
- ・徳島大学COC+Rインターン生の受入
- ・徳島県「アワーケーション共創プログラム」の受入



◆ 地域社会とのパートナーシップを確立

地域行事の主催や協賛、鳴門市地域おこし協力隊で培ったノウハウや人脈を活かして、TSURIBITOをハブとした相互に発展出来る関係の確立を目指してまいります。

【主な取組】

- ・鳴門阿波踊りや地域ボランティア活動への参加を継続
- ・様々なテーマを用いたイベントの立案
- ・漁業及び農業関係者や行政を巻き込んだ地域行事を主催



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

